

貉

MUJINA

小泉八雲 Lafcadio Hearn

青空文庫

東京の、赤坂への道に紀国坂という坂道がある——これは紀伊の国の坂という意である。何故それが紀伊の国の坂と呼ばれているのか、それは私の知らない事である。この坂の一方の側には昔からの深い極わめて広い濠ほりがあつて、それに添ほりつて高い緑の堤が高く立ち、その上が庭地になっている、——道他の側には皇居の長い宏大な塀が長くつづいている。街灯、人力車の時代以前にあつては、その辺は夜暗くなると非常に寂しかった。ためにおそく通る徒歩者は、日没後に、ひとりでこの紀国坂を登るよりは、むしろ幾哩も　り道をしたものである。

これは皆、その辺をよく歩いた貉のためである。

貉を見た最後の人は、約三十年前に死んだ京橋方面の年とつた商人であつた。当人の語つた話というのはこうである、——

この商人がある晩おそく紀国坂を急いで登つて行くと、ただひとり濠ほりの縁ふちに踞かがんで、ひどく泣いている女を見た。身を投げるのではないかと心配して、商人は足をとどめ、自分の力に及ぶだけの助力、もしくは慰藉を与えようとした。女は華奢な上品な人らしく、服み

装も綺麗であつたし、それから髪は良家の若い娘のそれのように結ばれていた。——『お女中』と商人は女に近寄つて声をかけた——『お女中、そんなにお泣きなさるな!……何がお困りなのか、私に仰しやい。その上でお助けをする道があれば、喜んでお助け申しましよう』(實際、男は自分の云つた通りの事をする積りであつた。何となれば、この人は非常に深切な人であつたから。)しかし女は泣き続けていた——その長い一方の袖を以て商人に顔を隠して。『お女中』と出来る限りやさしく商人は再び云つた——『どうぞ、どうぞ、私の言葉を聴いて下さい!……ここは夜若い御婦人などの居るべき場処ではありません! 御頼み申すから、お泣きなさるな!——どうしたら少しでも、お助けをする事が出来るのか、それを云つて下さい!』徐ろに女は起ち上つたが、商人には背中を向けていた。そしてその袖のうしろで呻き咽びつづけていた。商人はその手を軽く女の肩の上に置いて説き立てた——『お女中!——お女中!——お女中! 私のお言葉をお聴きなさい。ただちよつとでいいから!……お女中!——お女中!——お女中!……するとそのお女中なるものは向きかえつた。そしてその袖を下に落とし、手で自分の顔を撫でた——見ると目も鼻も口もない——きやツと声をあげて商人は逃げ出した。

一目散に紀国坂をかけ登つた。自分の前はすべて真暗で何も無い空虚であつた。振り返

つてみる勇氣もなく、ただひた走りに走りつづけた挙句、ようよう遙か遠くに、螢火の光っているように見える提灯を見つけて、その方に向って行つた。それは道側みちばたに屋台を下していた売り歩く蕎麦屋の提灯に過ぎない事が解つた。しかしどんな明かりでも、どんな人間の仲間でも、以上のような事に遇つた後には、結構であつた。商人は蕎麦売りの足下に身を投げ倒して声をあげた『ああ!——ああ!!——ああ※』……

『これ!——これ!』と蕎麦屋はあらあらしく叫んだ『これ、どうしたんだ? 誰れかにやられたのか?』

『否、いや——誰れにもやられたのではない』と相手は息を切らしながら云つた——『ただ……ああ!——ああ!』……

『——ただおどかさされたのか?』と蕎麦売りはすげなく問うた『盗賊どろぼうにか?』

『盗賊どろぼうではない——盗賊どろぼうではない』とおじけた男は喘ぎながら云つた『私は見たのだ……女を見たのだ——濠の縁ふちで——その女が私に見せたのだ……ああ! 何を見せたつて、そりや云えない』……

『へえ!——その見せたものはこんなものだったか?』と蕎麦屋は自分の顔を撫でながら云つた——それと共に、蕎麦売りの顔は卵のようになった……そして同時に灯火は消えてし

まつた。

青空文庫情報

底本：「小泉八雲全集第八卷家庭版」第一書房

1937（昭和12）年1月15日発行

※「旧字、旧仮名で書かれた作品を、現代表記にあらためる際の作業指針」に基づいて、底本の表記をあらためました。

その際、以下の置き換えをおこないました。

「或る↓ある　此処↓ここ　此↓この　其↓その　只↓ただ　一寸↓ちよつと　て居る↓
ている　見る↓みる　若しくは↓もしくは」

入力：京都大学電子テキスト研究会入力班（山本貴之）

校正：京都大学電子テキスト研究会校正班（大久保ゆう）

2004年3月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

貉

MUJINA

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

著者 小泉八雲 Lafcadio Hearn

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>